京都ふるさとの集い連合会ニュース

発行　昭和61年11月25日　6号
発　行　所
「京都ふるさとの集い連合会」事務局
〒604 京都市中京区烏丸通夷川上ル
京都新聞文化センター
地域調査部内
℡ 075-222-2323（直）

「ふるさと連」発足1年
県人会の心意気を披露

県人会の連合組織「京都ふるさとの集い連合会」が発足して一年。秋晴れの十一月二日、宇治市の府立山城総合運動公園・太陽が丘で、各県人会代表と荒巻禎一京都府知事が懇談する「知事とのさわやかサロン」を開いたのを皮切りに、県人会代表はひきつづいて同公園陸上競技場で開催された「はばたく京都のスポーツ推進大会」に参加。このあと京都国体の成功に向けて各県人会が「県の木」を持ち寄ってつくる全国「ふるさとの森」の第一回植樹式を行いました。また、午後は平安建都一二〇〇年記念事業の一環として催された京都市四条通の歩行者天国「四条ひろば'86」に、秋田、岐阜、滋賀、徳島の各県人会がボランティア出演し、お国自慢の民謡踊りを繰りひろげるなど、県人会の心意気を示す〝県人会デー〟となりました。

（2面に関連記事）

京都府
キタヤマ杉
全国ふるさとの森

荒巻知事ともども植樹する県人会代表

「京都国体」を記念
21道府県の木々

太陽が丘

ふるさとの森　植樹式

京都国体の開催を記念して、「県の木」を持ち寄り「ふるさとの森」をつくる構想は、県人会にとって念願でしたが、このたび京都府の協力で国体夏季大会のメーン会場となる「太陽が丘」に土地が用意され、十一月二日に現地で第一回の植樹式を行いました。

第一回の植樹に参加したのは二十一道府県（このうち四県は目録）で、「京都ふるさとの集い連合会」からは京の木「北山杉」を寄贈。伊東祐純連合会会長が「大切に育てて、孫子の代まで引き継ぎたい」とあいさつしたあと、荒巻知事は「京都国体の成功を祈念する〝ふるさとの森〟は、まことに時宜を得た意義深い催し」と祝辞を寄せ、荒巻知事と各県人会代表が拍手のうちに植樹しました。

記念植樹は京都国体記念とあわせて、「ふるさと連」が今夏加入した「新しい歴史に向って走ろう府民運動推進協議会」が進めている〝緑いっぱい運動〟にも協賛して実施したもので、早急に府当局と相談のうえ「森」全体のレイアウトなどをまとめ、全県人会の協力を得て六十三年の国体開催時までに完成をめざします。

第一回の植樹参加の県人会はつぎのとおり。

北海道（エゾマツ）青森（アスナロ）岩手（南部アカマツ）宮城（ケヤキ）福島（ケヤキ）秋田（アキタスギ）富山（タテヤマスギ）静岡（モクセイ）滋賀（カエデモミジ）京都（キタヤマスギ）和歌山（ウバメガシ）岡山（モモ）山口（アカマツ）徳島（ヤマモモ）香川（オリーブ）福岡（ウメ）佐賀（クス）熊本（クス）大分（豊後ウメ）宮崎（フェニックス）鹿児島（クス）

事業計画など審議

ふるさと連役員会

「京都ふるさとの集い連合会」は九月二十五日、今年度の第三回役員会を開き、京都国体への取り組みなど、当面の事業計画について審議しました。

京都国体については、国体開催を記念して「県の木」を持ち寄って「ふるさとの森」をつくろうとの機運が高まり、京都府でも「太陽が丘」に土地を用意する意向が明かとなったため、「はばたく京都のスポーツ推進大会」が開かれる十一月二日に第一回記念植樹式を行うことを決めました。

また、平安建都一二〇〇年記念協会が主催する十一月二日の「四条ひろば」に県人会の民謡踊りで協力することとし、各県人会に参加を呼びかけていくことも決めました。

国体成功へ…和やかに懇談

県人会代表　荒巻知事に意見や要望

知事とのさわやかサロン

「京都ふるさとの集い連合会」に加入している各県人会代表と荒巻知事が懇談する「知事とのさわやかサロン」は午前八時半から山城総合運動公園内の管理棟で、二十六県人会の代表が出席して開かれました。

「ふるさとパワーで京都国体を成功させよう」をテーマに、荒巻知事は「あと二年足らずとなった京都国体を成功させるために、みなさま方のご意見を聞かせてほしい」とあいさつ、知事自らが司会し、県人会代表から活発な意見、要望などが相つぎました。主な意見としては、

「京都国体は〝心のふれあい〟で歓迎したい。国体を成功させるにはカネをかけるだけでなく、あたたかく迎える心が大切」

「全国の選手が京都にきてよかったと思う国体に。古都税問題を早く解決して、傷ついたイメージを回復すべき」

「国体は体育面での効果はあがるが、情操面はどうか。日本文化のふるさとは京都だと選手も京都府民も認識するような国体にしてほしい。また、そうした運動を展開するのが我々の責務でもある」

「国体の開会式に県人会も参加したい。また、知事は県人会にどしどし注文を出せばよい、喜んで協力する」

「〝ふるさとの森〟の建設に協力してほしい」

これらの意見や要望に対して荒巻知事は「京都の文化を紹介する京都文化博物館も、国体までには完成するし、みなさまの意見を十分に踏まえ、京都のよさを全国の選手が認識するすばらしい国体にしたい」などと答え、最後は県人会の協力を求めるあいさつで終えました。

知事とのさわやかサロン
移動知事室

荒巻知事と懇談する県人会代表

記念植樹を祝う

京都府知事　荒巻禎一

本日、「ふるさとの森」建設の記念植樹式が挙行されますことは、京都府知事として喜びに堪えません。

「ふるさとの森」建設のために、ご尽力をいただきました皆様方に対し、深く敬意を表するしだいでございます。

私たちが京都府の発展のための大きな目標に掲げております京都国体まで、余すところあと七百十三日にせまってまいりましたが、会場となる施設の整備をはじめ、新しい歴史に向って走ろう府民運動の推進によりまして、「たくましい体力づくり」や「花と緑いっぱいの美しい京都づくり」、「親切とふれあいの京都づくり」など、明るく住みよい明日の京都づくりが展開されております。

——京都活性化への飛躍台——

「京都ふるさとの集い連合会」がこうした府民運動にいち早くご協力をいただき、京都国体のメーン会場となる太陽が丘におきまして、京都国体の成功を祈念する「ふるさとの森」を建設することができますことは、まことに時宜を得た意義深いことと存じます。

京都府といたしましても、この「ふるさとの森」が全国各地から訪れる人たちのやすらぎの場として、また府民の憩いの場として末永く親しみ利用されるように、京都が誇る施設に育て上げてまいりたいと存じます。

私たちは、この二巡目初回の京都国体を府民の総力を結集して、立派な果実を生み出す「大木」に育てるとともに、この国体の開催を京都活性化への大きな飛躍台として、新しい歴史の創造を目指してまいりたく、いっそうのご協力をお願い申し上げます。

「京都ふるさとの集い連合会」会長　伊東祐純

京都を「第二のふるさと」とするわたしどもにとりまして、出身県の「県木」を持ち寄り「ふるさとの森」をつくることは、かねてからの念願でございました。このたび京都府のご厚意によりまして、ここ「太陽が丘」にすばらしい土地をご用意いただきまして、つつがなく植樹式を挙行する運びとなりましたことは、遠くふるさとを離れたわたしどもにとりまして、ことばにつくせぬほどの喜びでございます。

荒巻京都府知事をはじめご協力いただきました関係各位に厚く御礼申しあげますとともに、苗木の調達にご尽力いただいた各県人会のみなさまとともども、きょうの植樹を心から祝い、慶びをわかちあいたく存じます。

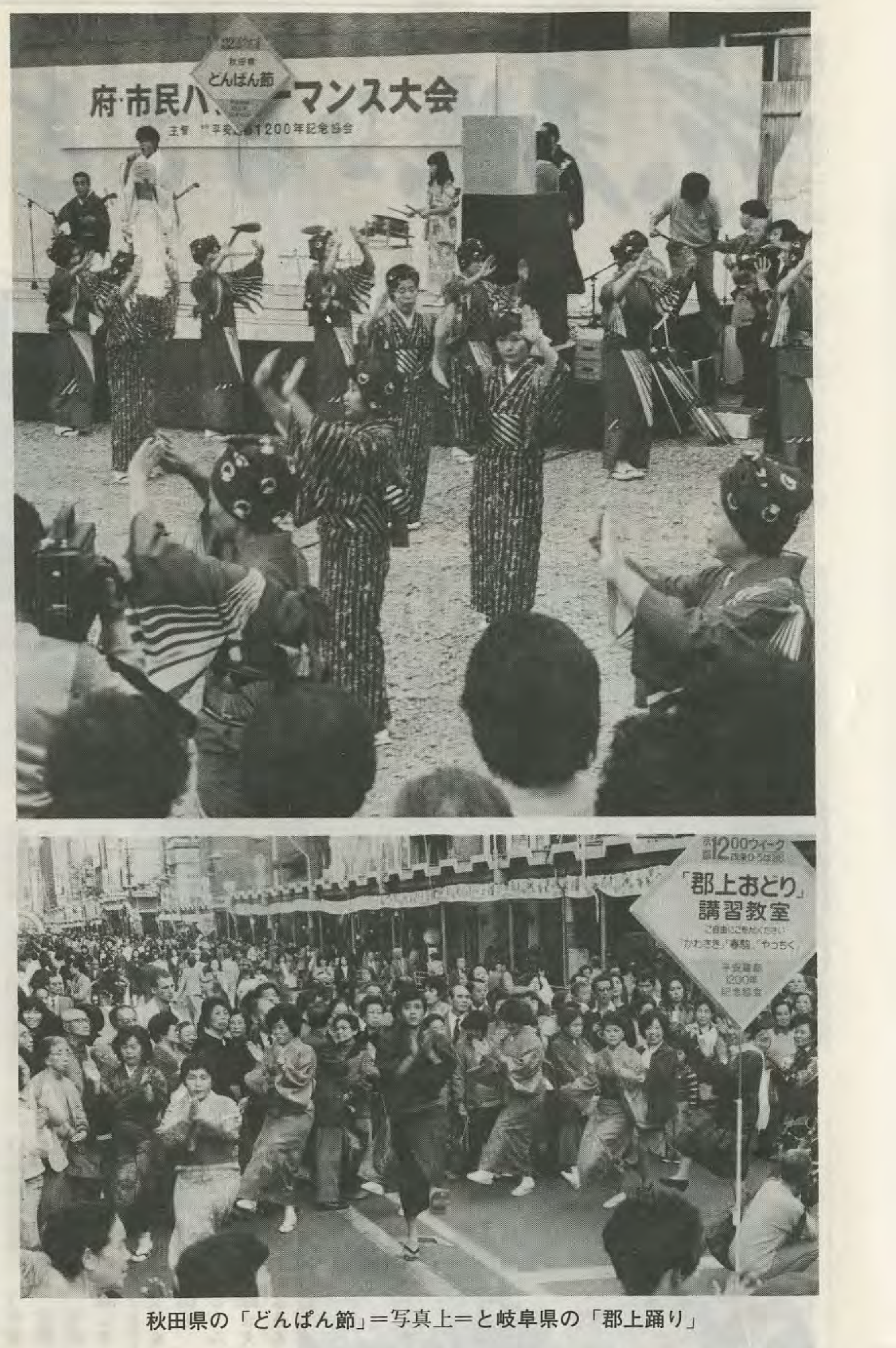
——交流と融和〃の象徴——

「ふるさとの森」は京都を「第二のふるさと」とするわたしども県人会の結束を、そして交流と融和の象徴でございます。「京都国体」が開催される昭和六十三年までに「京都の木」北山杉を中心に、全県人会が参加して「ふるさとの森」を育てあげ、郷土選手を迎えたく存じます。あわせて京都国体の開催を記念しての「ふるさとの森」が子々孫々にいたるまで受け継がれ繁栄していくことを、きょうご出席のみなさまとともに祈念し、県人会が今後ますます発展していくよすがとなればと願う次第でございます。

昭和63年　新しい歴史に向かって走ろう　京都国体

会期決定
○夏季大会　昭和63年9月4日(日)～9月7日(水)
○秋季大会　昭和63年10月15日(土)～10月20日(木)

みんなでとりくもう府民運動
昭和61年度テーマ「うるおいあるまちづくり」
○町や村を美しくしよう
○花いっぱい、緑いっぱいにしよう
○郷土を良く知り、自然を大切にしよう
—新しい歴史に向かって走ろう府民運動推進協議会—


府市民ハ　ーマンス大会
「郡上おどり」講習教室

秋田県の「どんぱん節」＝写真上＝と岐阜県の「郡上踊り」

多彩！お国自慢の民謡踊り

―「平安建都1200年」へ向けて―

秋田、岐阜など四県人会

四条ひろば・民謡踊り

十六年ぶりに都大路に実現した歩行者天国―平安建都一二〇〇年記念事業の一環として催おされた「四条ひろば'86」に秋田、岐阜、滋賀、徳島の四県人会と福知山音頭振興会が参加。お国自慢の民謡踊りが四条通を埋めた京都市民や観光客を魅了し、喝才を浴びました。

阿波踊りや江州音頭

「四条ひろば」を締めくくるメーン・イベントとなった県人会出演による民謡踊りは、平安建都一二〇〇年記念協会（桑原武夫会長）の協力要請に応じて、「ふるさとの集い連合会」が各県人会に呼びかけたところ、四県人会が名乗りをあげ、建都一二〇〇年へ向けて市民の関心の盛りあげに協力しました。

当日、「四条ひろば」には二十二万人（主催者発表）がつめかけましたが、お目当ては県人会の民謡踊り。おなじみの江州音頭（滋賀）をはじめ「どんぱん節」（秋田）や「郡上踊り」（岐阜）「阿波踊り」（徳島）が京の繁華街で踊りを披露するのは初めてとあって、午後三時半のスタートを待ちかねた市民は、カネや太鼓、三味線の軽快なリズムが流れはじめると、さっそく踊りの輪に飛び入りも。

約一時間、人波で埋まる四条通で、あるいは特設ステージで、汗いっぱいの熱演は、「四条ひろば」のフィナーレを飾る催しとなり、一二〇〇年記念協会の木下稔理事長は「活気溢れた県人会の踊りで盛りあがり、〃四条ひろば〃は大成功。来年も県人会パワーを期待したい」と、感謝を込めて話していました。

京都府の「福知山音頭」も花をそえた

滋賀県の「江州音頭」＝写真上＝と、徳島県の「阿波踊り」

ふれあい県人会〈5〉

京都新聞編集委員長　亀井　励

事業家から政治家まで

会運営に情熱そそぐ

県人会は文字通り県人の集いだが、会員の資格を厳密に「県出身者に限る」といっているところは少ない。しかし、会長が他府県出身というところは珍しいのではないか。「北海道クラブ」（県人会とはいっていない）の会長は日本新薬社長の森下弘氏。奈良県の出身だが、小樽高商に入ったことで北海道に縁ができた。北海道出身者より北海道のことをよく知っているのが自慢で、総会のあいさつなどでもあちこちの紹介をして博識ぶりを披露する。他府県出身ながら会長に適任の人だ。

事務局を担当して世話方をしているのが京阪セロファン社長の横山恒夫氏。「経費がかかって…」とボヤキながら積極的で、同社で県人会を担当している近沢明氏が北海道・東北ブロックの会議や連合会の総会などにも熱心に参加している。

少年時代、軍隊時代に波乱の人生を送った西湖堂会長の鳥居重雄氏は、いかにも北海道出身らしい素朴で迫力のある人柄。京都パン協同組合、府パン工業組合の理事長として多忙な毎日で、そのドラマチックな半生を記録にして残そうという試みもしばらくおあずけになっている。

ここの総会には郷土から知事や道庁幹部も参加。ふるさと産品の抽せん会なども行われて、なごやかな雰囲気を盛り上げている。

「長野県人会」には政治家が二人。一人は公明党代議士の竹内勝彦氏。もう一人は右京区選出の民社党府議、北島利計氏。福岡県人会長の民社党代議士、永末英一氏の場合もそうだが、県人会の場では政党や主義主張を離れ、県人としてのムードで溶け込んでいる。長野の世話役は東山七条のホテル東山閣常務、小林典郎氏で、事務所も同ホテル内に置かれている。最近、京都東急ホテルの総支配人になった柳原錠治氏も長野県人で、ホテルの幹部が二人もそろったことになる。

新潟県人会は現在、休止中のようで、遠く舞鶴新潟県人会の谷沢要兵衛会長が連合会の総会などには熱心に参加されている。行事も活発で、「県人会だより」で紹介させてもらっている。京都には元京大総長の平沢興先生ら有力メンバーがおられるのだから、一日も早く活動を再開してもらいたいものだ。

関西福島県人会京都会発会式

7月末に発足した関西福島県人会京都会の発会式

「福島県人会」は関西県人会京都会という形で七月末に発足した。これまで京都会津会として連合会に参加してもらっていたが、世話役の珊瑚実氏らが努力されてようやく県人会の形になった。

珊瑚氏の情熱的な活躍は県人会、会津会だけでなく北海道・東北ブロック役員会などでも有名。お国ことばで情熱的にまくしたてられると、私たちにとってはもうお手あげだが、これからも県人会のために大いにがんばってほしい人材だ。

会長になられた上賀茂神社宮司の阿部信氏は、故郷で福島市教育委員長を長期間にわたって努められたほか県陸協会長もされるなど教育・スポーツ界の重鎮だった人。京都へ来られてもう十年になり、すっかり京都の水にもなじまれた様子だ。

東北地方は福島を最後に全県人会がそろった。北海道・東北ブロックとして結束も固く、役員の懇談会のほかソフトボール大会を企画するなど、歴史の新しい県人会ぞろいのブロックらしい活動が行われている。

こだま

かつて県人会の創立記念として郷里（仙台）の「県民の森」に、京都の木「北山杉」と京の花「枝垂桜」の苗三十本をおくりましたが、宮城県当局の手厚い保護・管理によって健かに成長。年々、春の訪れとともに優雅に咲き匂い、何れの日にか、この桜並木の下で花見の宴をと楽しみにしております。

東北新幹線が開通した年には、乗り初めを兼ねて関西、中京、京都の三県人会合同で郷土訪問を実施。五周年記念行事とすることができましたが、このたび京都府では太陽が丘運動公園に「ふるさとの森」建設への土地を提供していただくことになり、十一月二日には現地にて植樹祭を行われるとのこと。宮城県人会としても創立満十周年を記念して、宮城県の木と花、即ち特産の「欅（けやき）」と清楚な「仙台萩」の植樹を計画いたしました。これにより県人会を通じて県木の相互交歓が実現することになり、真に意義ある行事になったと喜んでいる次第です。

（京都宮城県人会会長・佐藤健夫）

〃ふるさと連〃ノボリ作成

総会やイベントで利用を

今年度事業計画の一つとして制作を進めていた「京都ふるさと連」の〃幟（のぼり）〃百本が出来ました。

女子駅伝をはじめ、連合会、各県人会の行事やイベントに活用しようというもので、早速、八月の鴨川納涼「ふるさと芸能の夕べ」で鴨川べりに掲示し＝写真＝注目を集めました。

大きさはタテ180㌢、ヨコ45㌢、色は紫色と赤茶色の二種で、「京都ふるさとの集い連合会」の白ヌキの文字の下に各県名を記入するようになっています。

この「のぼり」は、各県人会の総会などの催しに自由にご利用いただけますので、ご希望の県人会は事務局にお申し出ください。

ふるさとの集い連合会
山形

県人会だより

京都北海道クラブ総会

11月10日、京都市下京区のサンルート京都で、会員80人が出席して開催。県人会対抗ソフトボール大会の優勝や国体記念植樹などの報告につづき、女子駅伝応援のため新調した垂れ幕や応援旗が披露され、県人会あげての応援を誓いあった。

京都秋田県人会「秋の園遊会」

10月26日、京都市中京区の「神泉苑」内平安殿で、近畿秋田県人会と合同で開催。近畿県人会が年中行事として続けてきたが、地元京都に県人会が発足したのを機に合同で開いたもので、約八十五人が出席。ふるさとの民謡や踊りなども飛び出し、親睦交流の輪をひろげた。

京都宮城県人会創立10周年記念総会

11月9日、京都市中京区の神泉苑で50余人が出席して開催。宮城県から津軽副知事、京都府からは片山副知事がそれぞれ祝辞を述べるとともに、中京や関西県人会の各会長らもかけつけ、創立10周年を祝った。また10周年を記念して、京都府に同県の木「ケヤキ」を寄贈した。

京都栃木県人会結成準備会

11月8日、京都市上京区の須浜会館で、発起人代表の吉村半氏らが集まり、設立総会について打ち合わせ。11月22日午後1時から上京区の私学会館で同総会の開催を決めた。

滋賀県人会の江州音頭フェスティバル

〽ヨイト　ヨイマカドッコイサーノセー。

京都滋賀県人会の恒例行事、「第5回江州音頭フェスティバル京都大会」が8月12日夜、京都市左京区の岡崎公園グラウンドで開かれ、延べ7万人の人出でにぎわった。

荒巻京都府知事、稲葉滋賀県知事も大やぐらの上でみごとな踊りぶりを披露。江州音頭の正調リズムに乗って総踊りの輪は三重、四重へとひろがり、夜が更けるまで〃ふるさと・湖国〃への想いを寄せての踊りがつづいた。

京都静岡県人会が妙心寺管長を表敬訪問

11月9日、会員60人が静岡市出身の倉内松堂管長を表敬訪問。管長の法話をうかがったあと、開山堂など寺内を見学。大阪、神戸から参加した県人会メンバーもまじえ、精進料理で懇親した。

京都山形県人会の芋煮会

11月9日、宇治川天ケ瀬ダム下流の吊り橋下で会員や家族ら多数が参加して、ふるさとの味〃芋煮〃を楽しんだ。昨年、好評だったことから二度目の催しで、材料はすべて山形からの直送。あいにくの雨にもかかわらず、紅葉のもとで和やかな一日を過ごした。

全京都石川県人会物故者追悼法要

11月9日、宇治市伊勢田神明石塚の心華寺で、同寺塔頭の弁天堂住職、斯波最誠師が導師となって営まれた。物故会員の遺族もふくめ約40人が出席し、法要のあと供養をかねて懇親宴を開き、故人をしのんだ。

京都広島県人会秋季総会

10月26日、京都市右京の嵐峡館で会員約40人が出席して開催。女子駅伝の応援などのほか、1月25日に都ホテルで新年家族交歓会を開くことなどを決めた。

京都大分県人会会長に浅見氏

11月9日、京都市東山区の新ハマムラ本店で総会を開催。大分県から安藤出納長（知事代理）ら会員約90人が出席し、伊東祐純会長を名誉会長に、副会長の浅見一彦氏（京都市選挙管理委員長）を新会長に選出した。会務報告のあとチャリティーオークションなどを楽しみ、恒例の「荒城の月」の合唱で閉会した。

京都熊本県人会八幡支部設立総会

10月19日、八幡市の男山展望台茶店で、会員35人が参加して開催。支部長に内野雅夫氏、事務長に荒木敬一氏を決めた。事務所は八幡市八幡柿ケ谷一四―一三二。電話は〇七五（九八三）四一五一。

京都熊本県人会が八幡市にクスノキを寄贈

同県人会八幡支部の結成を記念して県の木「クスノキ」を八幡市に贈ることにし、10月31日、石田明会長らが八幡市役所を訪れ、西村正男市長に目録を手渡した。クスノキは「八幡市の木」でもあり、双方のきずなを深めるのに最適との判断からおくったもので、八幡市では現在、建設中の八幡東運動公園に植樹の予定という。

京都鹿児島県人会総会

11月3日、京都市下京区の「洛兆」で、会員150人が出席して開催。来年度の事業計画、予算案などを審議。女子駅伝ではV2達成をめざしての応援体制を組むことなどを決めた。総会後は芸能大会やオークションなどで、会員相互の親睦を深めた。

短信

北海道・東北ブロック合同役員懇親会　11月22日午後6時から京都市東山区の祇園ホテルで。

京都北海道クラブ事務局が移転　〒615京都市右京区西院月双町、京阪セロファン株式会社内。電話は（〇七五）三一一―〇一八五（代表）

京都長野県人会総会　11月16日、京都市東山区のホテル東山閣で。

京都岐阜県人会が郷土訪問　11月14日午前8時、京都市役所前を出発。一泊二日の日程で、明智町の日本大正村や岩村町の町並みなどを見学。

京都島根県人会総会　11月16日、京都市東山区の八坂神社常磐殿で。同県出身の作家、難波利三氏が講演。

京都高知県人会総会　11月15日午後3時から京都市東山区の護国神社境内で坂本龍馬・中岡慎太郎の墓前祭。ついで右京区のレストラン嵐山で総会および懇親会。

京都宮崎県人会総会　11月30日、鞍馬、貴船方面へハイクのあと、午後3時から京都市下京区烏丸五条の「ニュー五条舘」で。

北海道・東北ブロック親善ソフトボール大会

11月3日、京都市下京区の大阪ガス・グラウンドで、北海道、青森、岩手、山形、宮城、福島の6チームが参加してトーナメント戦を行い、決勝戦で北海道が福島を破り、初優勝した。会場には各県人会ののぼりや横断幕が飾られ、家族や県人会員約二百人がにぎやかに応援。県人会対抗にふさわしい雰囲気を盛りあげた。＝写真は応援もにぎやかに県人会対抗

京都山口県人会が明治維新防長殉難者の法要

10月26日、京都市東山区の東福寺退耕庵で、明治維新防長殉難者顕彰会との合同で開催。同県人会は毎年10月の第4日曜日に、鳥羽伏見の戦いで戦没した長州出身者の墓参と法要を営んでおり、ことしも顕彰会副会長の今川正彦京都市長ら約八十人が出席し、墓参のあと剣舞や京舞などを奉納、霊を慰めた。

京都さぬき会（香川）総会

10月5日、京都市左京区の平安神宮栖鳳殿で、約百五十人が出席して開催。県の木のオリーブを京都府に寄贈する目録を京都府の植田副知事におくったあと、同県出身の堀野広京都新聞社会部長が講演。このあと内殿参拝や庭園見学など懇親のひとときを過ごした。

人事

京都長崎県友の会（10月16日）
会長＝大村テツ氏▽相談役＝松尾平市氏

フジカワをお宅の収納庫としてご利用下さい
家庭用品なんでもお預りします
電話一本で集荷配達致します
通関業、倉庫業、保税上屋業　税関貨物取扱免許店　外国貨物輸出入
㈱藤川運輸倉庫　でんわ 591―1283

学生・会社員・一般の転勤・転宅に!!
「ミニ・引っ越し」便
多少にかかわらず、全国へお届けします。
簡単な荷造り、一時保管もご利用下さい。
一車貸切便も可能
運送業、保険代理業
㈱京都藤川運輸
㈱宅配110番京都
山科区上花山坂尻106
でんわ 591―0115
（清水焼団地・入口）

京都新聞社の本

新刊
最新版 京都・滋賀 日帰りハイク　定価一、〇〇〇円
竹内栖鳳 ―芸苑余話―　定価一、五〇〇円
京都のキノコ図鑑　定価二、五〇〇円

京の史跡シリーズ
京の通称寺散歩　定価一、〇〇〇円
京の北山　定価九八〇円
京の西山　定価一、二〇〇円
京の七口　定価八八〇円
京男・京おんな　定価五八〇円
京都 手仕事のうた　定価一、二〇〇円
京都 味の手仕事　定価一、二〇〇円
赤ヒゲ先生の系譜　定価一、五〇〇円
京都いのちの水　定価一、二〇〇円
京都町名ものがたり　定価九八〇円
京都の映画80年の歩み　定価九八〇円
平安王朝かわら版　定価一、五〇〇円
遷都一二〇〇年 長岡京　定価一、〇〇〇円
洛中洛外 怪異ばなし　定価九五〇円
京の思想家散歩　定価一、二〇〇円
乙訓・山城の伝説　定価九五〇円
丹波・丹後の伝説　定価九五〇円
京都の昔話　定価一、五〇〇円
伝承の旅　定価一、二〇〇円
京都情報百科　定価三、三〇〇円
京都・滋賀 子どもの祭り　定価一、二〇〇円
伏見稲荷大社　定価二、三〇〇円

社会・教育・産業
「竹づくし文化考」　定価一、五〇〇円
悲運の京都兵団証言録 防人の詩 南太平洋編・インパール編 各定価一、五〇〇円 ルソン編・ビルマ編 各定価一、八〇〇円
おとしよりの知恵　定価九五〇円
こどもの病気　定価一、一〇〇円
法律相談 あなたの弁護士（第二集）定価一、〇〇〇円
共に育つ難聴教育　定価一、〇〇〇円
中学生＝14歳の座標　定価一、三〇〇円
主要企業 京都人脈　定価一、四〇〇円
活路をさぐる きもの産業　定価一、〇〇〇円
むかしむかし近江の国に　定価七八〇円
京滋ゴルフ場写真ガイド 空からのアプローチ　定価二、八〇〇円
京都年鑑'87　定価六、〇〇〇円
滋賀年鑑'87　定価六、〇〇〇円
京都の野草図鑑　定価二、五〇〇円
京都の県人会　定価一、二〇〇円
老人ボランティアのすすめ　定価一、二〇〇円

京を知る本
秘められた史跡　定価八五〇円
京に燃えた女　定価八五〇円
京の大橋こばし　定価一、二〇〇円
新西国霊場 巡礼の旅　定価八五〇円
京の墓碑めぐり　定価一、五〇〇円
絵本 京都のむかしばなし（第一～五集）各定価八五〇円
京都こぼればな史　定価九五〇円
京のご利益さん　定価一、〇〇〇円
続・京のご利益さん　定価一、〇〇〇円

名作の舞台をゆく
京の文学碑めぐり　定価九八〇円
名歌 京都百景　定価一、二〇〇円
芭蕉 京・近江を往く　定価七八〇円
名作散歩 歌舞伎と京都　定価七五〇円

湖国紀行
滋賀ふるさと散歩　定価一、四〇〇円
近江史を歩く　定価一、四〇〇円
新・近江史を歩く　定価一、四〇〇円

美術・写真集
京都画壇の異才 冨田溪仙　定価一、五〇〇円
幕末・明治 京洛の画人たち　定価一、五〇〇円
写真で見る京都一〇〇年　定価四、八〇〇円
滋賀の美「庭」
滋賀の美「花」　特価各七、八〇〇円
航空写真集 湖国わが山河　定価一四、〇〇〇円
平安墨宝（限定版）　定価一〇〇、〇〇〇円
豪華図録 華と陶　定価七、八〇〇円

京都新聞文化センター 出版部
京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都新聞社内
㊣222―2111

ふるさと紀行 (2)

岩手県

盛岡を一年置きに二回たずねた。最初は岩手山がまだ雪をいただいていた春。この秋は八幡平から盛岡へ戻って、あおぎ見る山は、雪ならぬ雲をかぶり、姿を見せなかった。

汽車の窓
はるかに北にふるさとの山
見え来れば
襟を正すも

石川琢木の歌碑を読みながら、雲が去るのを待った。

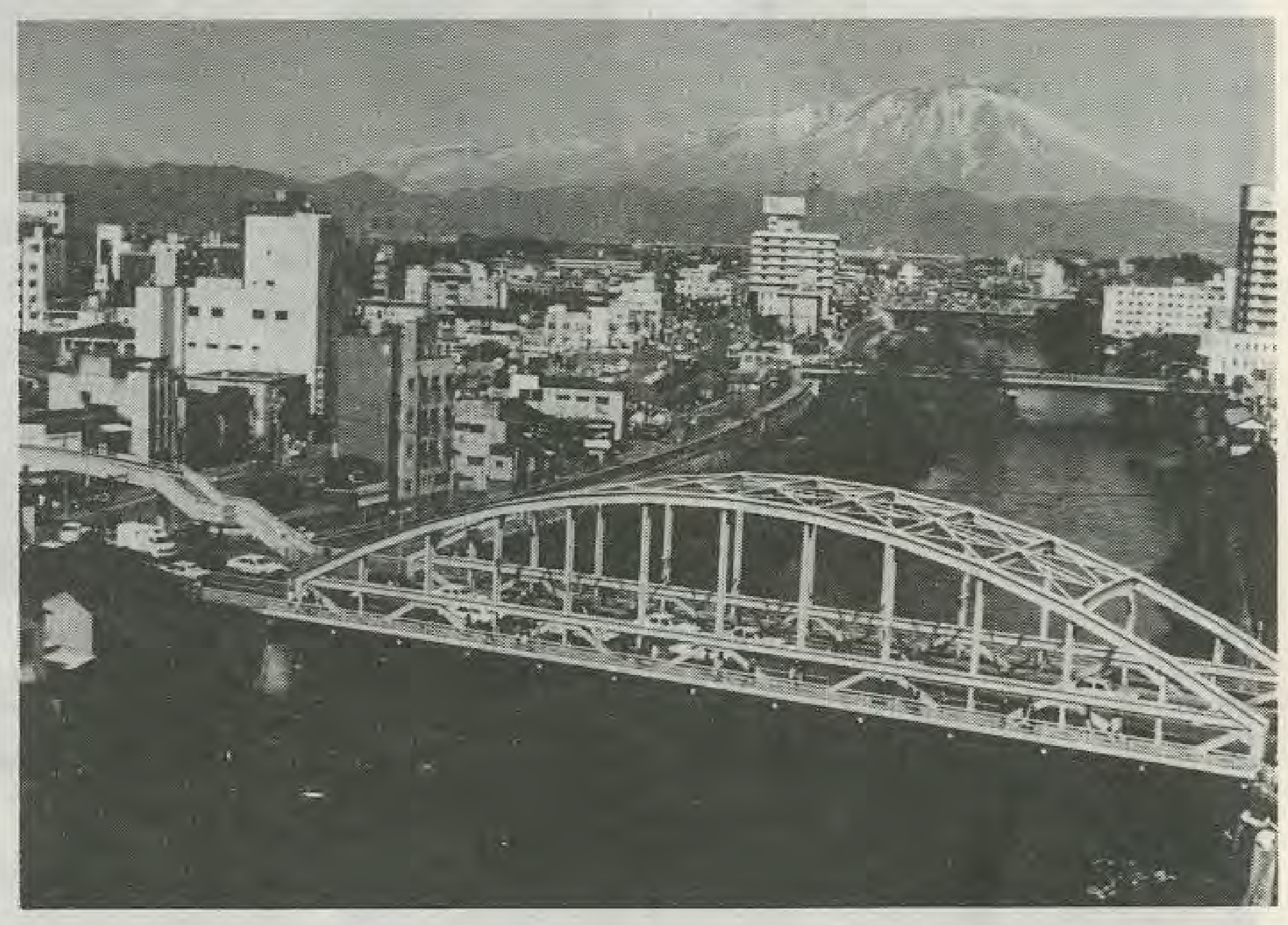
盛岡は小京都と呼ばれている。京都に住む人間の習いで、小京都の町を歩く場合、ここはどこに似ているとか、東山にそっくりなどと京都との比較をまずやったのち、それぞれの京を見つけて、ほっとするところがある。盛岡も例外でない。北上川と町をとりまく山々。小京都と呼ぶには、抵抗があるほどの風景の広がり。南部工芸品の舞台にふさわしい香りがある。そんな盛岡でこの店、草紫堂。なんでもない呉服店の構えの中に、紫根染めがさりげなく並べてあった。南部地方を代表する染めの歴史は鎌倉期までさかのぼる。明治以降、途絶えていたこの染めは、大正期に復興され、草紫堂の先代、藤田謙が昭和八年、ここで店を開く。店員がとてもいい話をしてくれる。

「一反分の染めに二キロの紫根が必要です。昔、農家の女たちが死ぬ思いで染め上げました」

東宝映画「春の鐘」で女優の古手川裕子が全国各地の着物の中から、もっとも気に入ったのが紫根染め。

紫を着る女性にとって、緊張もともなうが、喜びもまた大きいという。あの紫色の裏には、すさまじいばかりの女の命が込められていたことを店員の説明で知る。手づくりの味わいは、そっくりではないが、継承されている。

盛岡は新幹線の延長で市域を広げ、みちのくの拠点として光りが当っている。



＝写真は盛岡から雪をだいた岩手山をのぞむ

京都新聞記者　栗津征二郎

伝統継ぐ手づくり村

盛岡市内から、車で二十五分のところに、ことし五月、盛岡手づくり村がオープンした。繋温泉の対岸にあり、小岩井牧場や網張温泉郷にも近い。総事業費が二十五億円、五年がかりの村には、南部鉄器をはじめ、十種類、十四の工房がはいっている。仕事ぶりは、すべてがガラス張りのため、実演でない職人芸を見る楽しさと、驚きがある。

「南部地方の職人の世界、味わいをここに集め、観光と技術の継承、産業の活性化に役立てたいんです」と、田屋潤二総務部長。観光が大きく広く、行政の中で位置づけられている。

県人会 ボランティア出演

鴨川納涼〝郷土芸能の夕べ〟

昨年、中断した京の真夏の風物詩「鴨川納涼」が装いも新たに復活。8月9、10の両日、鴨川西岸の河川敷で開かれましたが、「京都ふるさとの集い連合会」からも山形、岐阜、滋賀の3県人会が〝郷土芸能の夕べ〟にボランティア出演し、納涼客の拍手を浴びるとともに、イベント盛り上げに一役買いました。

鴨川納涼素人芸能大会

軽快なはやしと美声を涼風にのせて、山形の「花笠音頭」で幕開け。東北各県からの応援出演も呼吸はぴったり

鴨川納涼は「鴨川を美しくする会（藤谷虎男会長）が昭和44年から毎夏、河川美化運動の一環として開いてきましたが、昨夏は暴力団抗争事件のあおりで中止、市民から惜しまれてきました。

復活した鴨川納涼は、「河川美化の啓発という原点に返り、手づくりのイベントを」と、すべてをボランティアらの手で運営されることになり、協力の要請を受けた「京都ふるさとの集い連合会」では各県人会に呼びかけた結果、三県人会が「河川美化運動に協力する」との趣旨に賛同し、出演を快諾。納涼プログラムの柱ともいうべき〝郷土芸能の夕べ〟が実現しました。

中央ステージで連夜にわたって繰りひろげられた〝郷土芸能の夕べ〟は、山形県人会の松下玲子さんらによる「花笠音頭」で幕を開け、つづいて岐阜県人会メンバー30人が舞台せましと「郡上踊り」を披露。最後は、花傘を手にした滋賀県人会婦人部の出演で、おなじみ「江州音頭」が登場し、フィナーレは飛び入りもまじっての総踊りと、夕涼みを忘れたかのような、熱気あふれる舞台となりました。

初日の人出は、川面を吹き抜ける涼風に誘われて、家族連れなど約5万人（主催者発表）が繰り出し、ふるさと連の伊東会長や増山副会長らも拍手で応援。浴衣がけで顔をみせた荒巻京都府知事は「県人会の協力で、かくも盛大に鴨川納涼がよみがえり…」とあいさつするなど、県人会の熱演による〝ふるさと芸能の夕べ〟は評判も上々。関係者からは「真夏の京情緒に新たな一ページをひらくもの」と、来夏以降も恒例行事として継続をのぞむ声が数多く寄せられました。

鴨川納涼素人芸能大会

写真（上）＝〽郡上のナー。四百年の歴史をもつ「郡上踊り」は国の重要無形文化財。リーダーの野田宗一さんは故郷で郡上節保存会の役員もつとめた本格派。

＝（中）＝盆踊りといえば、おなじみ「江州音頭」。滋賀県人会婦人部が日頃の練習の成果を披露した。花傘を手にしての優雅な踊りは新演出…。

＝（下）＝暑さ忘れ熱心に見入る納涼客。

〝地方紙〟閲覧コーナーを設置

京都新聞文化センターに

全国の有力地方紙が自由に閲覧できる「地方紙閲覧コーナー」が京都新聞文化センターに設置され、十月から閲覧サービス（無料）がはじまりました。県人会のみなさまもご利用ください。

「地方の時代」を反映して、〝ふるさとのニュース〟を求める声が強まっていますが、こうしたニーズにこたえるため、地方紙各社の協力を得て実施したもので、京都では初の試みです。

文化センターではとりあえず十八紙をそろえ、一カ月単位でコーナーに常備し、自由に閲覧していただいていますが、「郷土のニュースや話題などが豊富で、身近となった感じ。イベント情報などは旅行や帰省の際に役立ち、何よりも〝ふるさとの近況〟を知ることができるのが楽しみ」などと、評判を呼んでいます。

北から南まで、日頃接することの少ない各地のニュース、情報を提供する閲覧コーナーは日曜・祝祭日を除き、毎日午前九時から午後五時まで。お問い合せは電話０７５（２５６）０００７番へ。京都新聞文化センターは京都新聞社一階、地下鉄「丸太町駅」下車。

北海道、秋田魁新報、河北新報、下野新聞、新潟日報、北国新聞、信濃毎日新聞、福井新聞、神戸新聞、山陽新聞、中国新聞、愛媛新聞、徳島新聞、高知新聞、西日本新聞、大分合同新聞、熊本日日新聞、南日本新聞。

京都得得パスポートクラブ(KTPクラブ)会員募集

京の158店で
ビッグな割引特典

古都散策ガイドマップ付、プレゼントにも最適

郵送もいたします。ご希望の方はご住所、お名前、年齢（生年月日）、ご職業、お電話番号を明記され、会費（お１人１冊3000円）と送料（１冊350円）を現金書留でお申し込み下さい。
〔お申し込み先〕〒604 京都市中京区御池通烏丸東入ル、京都新聞開発㈱「京都得得パスポートクラブ」です。

ラジカセ、
バッグも
抽選で進呈

268ページ
オールカラー

あなたも
京都得得パスポートクラブへ
ご入会下さい

入会金1,000円、会費2,000円
有効期限　昭和63年３月31日

入会は簡単
↓
読んで、見て…
↓
早速利用大満足！
↓
保存版にも最適

会員特典　和・洋・中の各種お料理、ディスコ&パブ、服飾品、美容、レジャー施設などでビッグな割引特典の得られる「京都得得パスポート」をお一人一冊進呈します。

入会方法　入会申込取扱店に置いてある入会申込用紙に必要事項を記入し、入会金と会費をお支払い下さい。

発行所　京都新聞開発㈱　☎231－1103

主な入会取扱所

○京都新聞各販売所
○京都駅地下街案内所　☎371・9866
○藤井大丸インフォメーション　☎221・8181
○京都音協サービスセンター　☎211・0261
○ビブレ21インフォメーション　☎223・1331
○ヤングビレッジ　☎255・0851
○京都新聞文化センター　☎256・0007
○KBS京都プレイガイド　☎431・8300
○京都書院河原町店　☎221・1062
○京都書院大久保店　☎0774・44・6151
○アオキ書店　☎211・5321
○ふたば書房京都駅店　☎681・0880
○ふたば書房山科店　☎592・3530
○大垣書店　☎414・0770
○ブックパル桂五条店　☎381・0232
○ブックパル山科店　☎593・8864
○中西書店　☎781・1664
○京都民宿予約センター　☎351・4547
○リーブル京都本店ほか6店　☎722・5290
○アバンティブックセンター　☎671・8998
○近畿日本ツーリスト京都駅内支店　☎681・7211
○京都新阪急ホテル　☎343・5300
○京都プリンスホテル　☎781・4141
○海南堂　☎221・3075
○大栄経理学院（4校）　☎255・3494
○地下鉄京都駅、四条駅、御池駅、北大路駅の販売店
○現代社　☎241・2661